よろこび

日蓮宗 興聖会
本山 妙顕寺
長香山 本覚寺

『よろこび』二十八

貫首　齊藤　日軌

南無妙法蓮華経と朝に祈り、夕べに感謝する日々です。このありがたいお題目その本質をきちんととらえ自分も納得し、人にも伝えたい。日々南無妙法蓮華経で生活を明るく楽しくしたいものです。

世界中の人々に納得していただき、お題目を唱えていただき明るい生活を送っていただきたい。それには、お題目の本質、根本理念をきちんと捉えねばなりません。

日々そのことを考えていると、妙法蓮華経の妙法とは、正しい法とか蘇生の法とかいろいろ意味はありますが、妙法とは存在の根源、宇宙の森羅万象を顕し成り立たせているもの、「ありてあるもの」永遠に存在し続けるものであると云う事に思いが至りました。

六月六日の仙台市孝勝寺さまで行われた本山会にて、立正大学の恩師で大本山京都本圀寺の貫首様伊藤瑞叡猊下にお会いしました。猊下はいつも日蓮教学を熱く私に語ります。伊藤猊下（インド妙法のことをサンスクリット古代語）でサッダルマというがそれはそのように存在し続けるもの、全てを成り立たせているものだよと熱く語ってくださいました。

みおしえ

仙台の本山孝勝寺さんで六月六日七日の日程で開催されました。日蓮宗の各本山会は、日蓮宗の各本山の貫首様が集まり、これから先師の貫首様会はとがの本山会の活動をの異体同心に協力に活動要請する会です。

毎年各の本山会議されます。

孝勝寺さんは、中老僧一乗阿闍梨日門上人で、最北の